

毎日の食事で気をつけたいこと

- ◆1日3回、主食・主菜・副菜をそろえて食べる。

欠食はしない。



- ◆たんぱく質（肉・魚・卵・大豆・牛乳など）を十分に食べる。



- ◆食欲がないときは、おかずから先に食べてから、ご飯は残すようにする。



- ◆水分を十分にとる。



高齢者になると、一般的に食が細くなります。
また、偏食にもなりがちです。体の状態を把握し、
栄養状態を高める食生活を心がけましょう。

低栄養状態になると、
血管の壁がもろくなったり、
ウイルスに対する抵抗力が衰えたり、
体力が低下します。



フレイル予防のための食生活

低栄養に気をつけよう！

中年期にはメタボリックシンドロームに注意が必要ですが、
高齢期ではフレイル対策が必要です。



※フレイルの段階を経て要介護状態に移行するといわれています。

～体重の変化や検査値を確認～

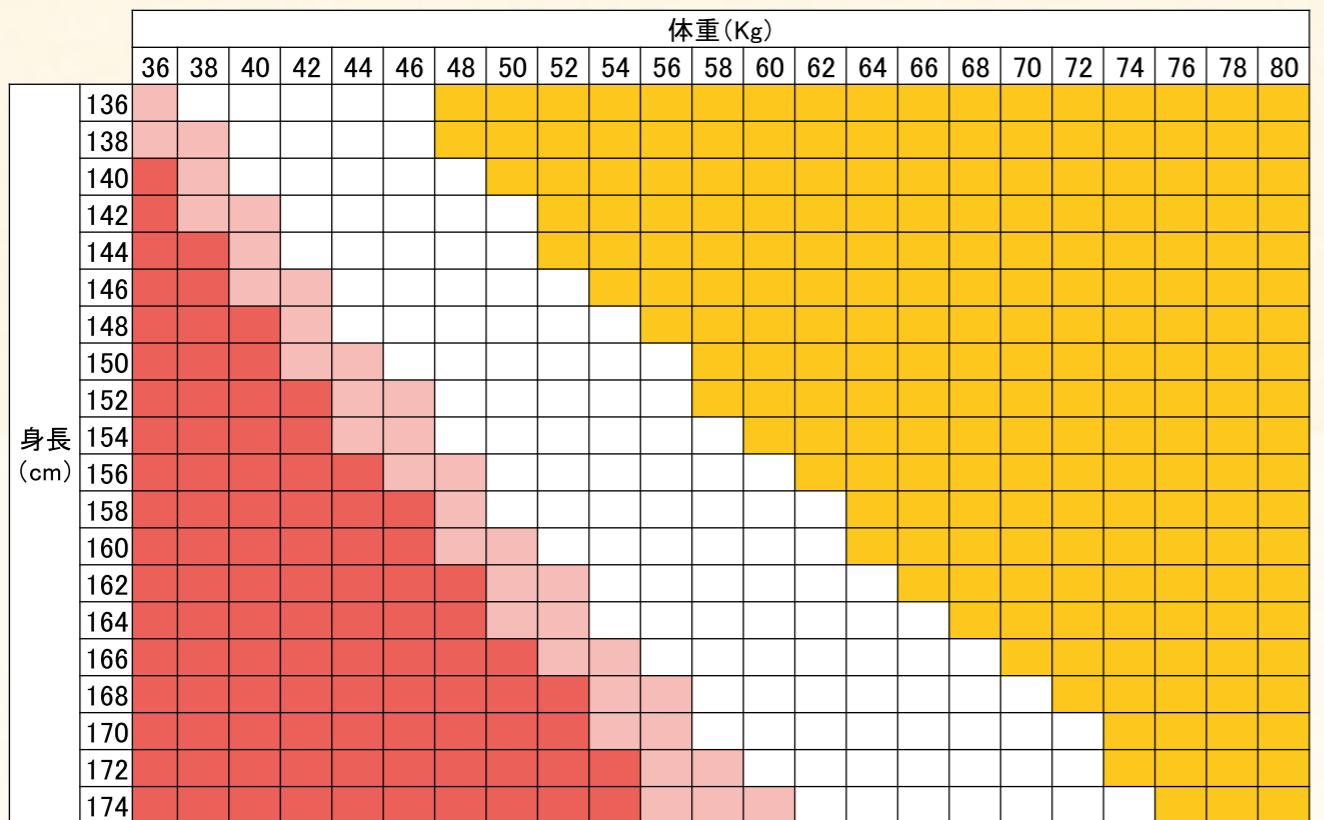
- ◆BMIが18.5未満は「やせ」です。
※ BMI=体重 (Kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)
- ◆1～6ヶ月間に体重が3%以上減少
体重の急激な減少に注意します。
- ◆血清アルブミン値が「3.8 g/dl」以下
栄養状態に注意が必要です。
※血清アルブミンはたんぱく質の一種で、
体の栄養状態を図る指標です。

体重の減少に注意 !!



低体重になつていませんか こまめに体重を測つて確認を！

身長と体重から交差する部分の色をチェックしてください



★赤色に近づいてきたら要注意！フレイル予防が必要です。

赤色の方

「やせ」です

1日3回、主食・主菜・副菜を組み合わせて食べるようにします。
たんぱく質やエネルギーが不足しないように注意します。

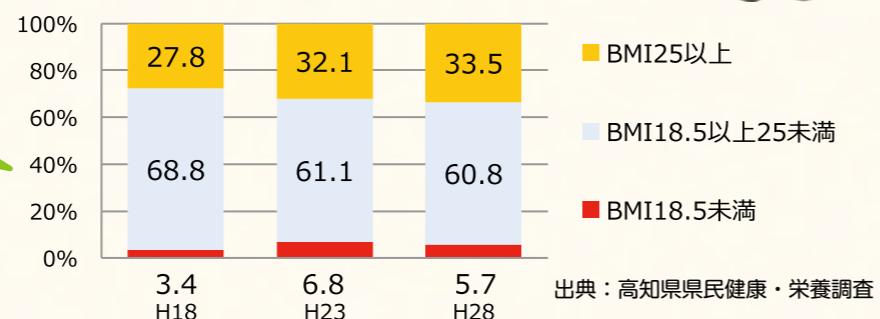
黄色の方

「肥満」です

よくかんで食べてください。
また、エネルギーの高い食べ物や間食は控えます。



65歳以上の肥満度(BMI)の状況



肥満の人とやせの人
が混在しています。

毎日食べていますか？10種類の食品

1週間の食事を記録して確認！
1回でも食べたら○を記入します

○がつかなかつた食品は
明日食べるようになります。

月日 \ 食品群	1	2	3	4	5	6	7
肉							
魚							
卵							
大豆・大豆製品							
牛乳・乳製品							
緑黄色野菜							
海藻類							
いも							
果物							
油							
合 計							

1日の合計点数から判定します

7点以上……この調子です
4～6点……あと一息です
3点以下……フレイルに要注意です

同じ食品ばかりにならないように！

出典：兵庫県健康福祉部健康局健康増進課作成「フレイル予防プログラム普及冊子」改変



自宅でやってみよう

オーラルフレイル予防（健口体操）

●頬の運動



●だ液腺をマッサージ 3ヶ所のだ液腺を刺激して、つばを出やすく



●舌の運動



●言葉の体操

「パ」「タ」「カ」
をはっきり
発音する

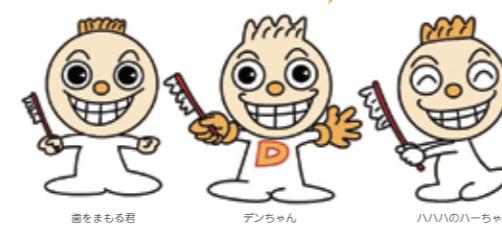


パ パ パ

タ タ タ

カ カ カ

おつかれさまでした！
おいしくご飯を食べてください



ほかにも、

●新聞を声に出して読む

●家族や友達とおしゃべりをする、一緒に食事をする
こういったこともオーラルフレイル予防につながります！

ご存知ですか？

オーラルフレイル



むせる・
食べこぼす



食欲がない
少ししか食べられない



柔らかいものばかり
食べる



滑舌が悪い
舌が回らない



お口が乾く
ニオイが気になる



自分の歯が少ない
あごの力が弱い

参考：「オーラルフレイル Q&A」
著者 平野浩彦、飯島勝也、渡邊裕
「オーラルフレイルリーフレット」
公益社団法人日本歯科医師会

当てはまるものは
あるかのう？
オーラルフレイルのサイン
かもしれないぞ！





オーラルフレイルってなに？

高齢期になり心身の機能や活力が衰え、虚弱になった状態を「フレイル」と呼びます。

その中で、お口の働き（口腔機能）の衰えを**オーラルフレイル**と呼びます。

放置すると全身の衰えにつながるため予防と対策が必要です。



オーラルフレイルをそのまま放っておくと
『食べる機能の障害』を引き起こします。



また、健康な人に比べて以下のようなリスクを抱えることが報告されました。

身体的フレイル
2.4倍

要介護認定
2.4倍

総死亡リスク
2.1倍

※Tanaka et al J Gerontol A Biol Sci Med Sci. 2018



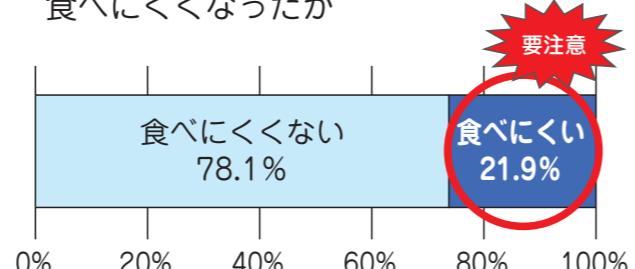
高知県の現状

令和元年度後期高齢者歯科健診を受診した75歳以上の1,604人について、オーラルフレイル関連項目を調べました。

■お茶や汁物でむせることがあるか



■半年前に比べて固いものが食べにくくなかったか



オーラルフレイルセルフチェック表

気づかぬうちにオーラルフレイルになっている可能性があります。簡単に自分でチェックできる問診票を使い、自分にあてはまるかどうか確認してみましょう。

質問項目	はい	いいえ
半年前と比べて、固いものが食べにくくなった	2	
お茶や汁物でむせることがある	2	
義歯を使用している*	2	
口の乾きが気になる	1	
半年前と比べて、外出が少なくなった	1	
さきいか・たくあんくらいの固さの食べ物を噛むことができる		1
1日に2回以上、歯を磨く		1
1年に1回以上、歯科医院を受診している		1

※歯を失ってしまった場合は、義歯などを適切に使って、固いものをしっかり食べができるよう、治療を受けることが大切です。



合計の点数が

0~2点 オーラルフレイルの危険性は低い

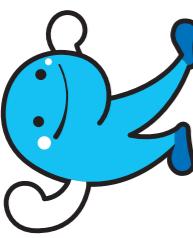
3点 オーラルフレイルの危険性はあり

4点以上 オーラルフレイルの危険性が高い

※東京大学高齢社会総合研究機構 田中友規、飯島勝矢：作表

点数の合計が3点以上で「オーラルフレイルの危険性あり」となった方は、かかりつけの歯科医院にご相談ください。





いきいき百歳

ご自宅で気軽に体を動かしていくことができるよう、高知市が開発しました「いきいき百歳体操」をご紹介します。
なお、お住まいの地域で普段から行っている体操がありましたら、ぜひご自宅でもお続けください。

ご自身の体調を考慮しながら、できる範囲で体を動かして、運動不足を解消しましょう!

準備体操

4種類

①から④の動作を、1～8回行います。
あわせて各々2回行います。

①深呼吸
②肩と脇腹を伸ばす運動
③足踏み
④股関節の運動

1 深呼吸

1・鼻から息を吸いながら両腕をあげます
2・口から息を吐きながら両腕をおろします
・繰りてもう1回行います

2 肩と脇腹を伸ばす運動

1・右手を上に、左手を腰にあわせます
2・上にあげる手を左手に変えます
・[1、2、3、4]で右に体を傾け、「5、6、7、8」で戻ります
・左右をもう1回ずつ行います

3 足踏み

※股関節・膝関節（人工関節）をしている方はこの運動は控えてください
1・右足を上に、左足を腰にあわせ、「1、2、3、4」で左に体を傾け、「5、6、7、8」で戻ります

4 股関節の運動

1・右手で右側の膝を抱え、胸の方に引き寄せます
2・同様に左側も行います

筋力運動

5種類

①から⑤の動作を各々10回、ゆっくりと数を数ながら行います。

①腕を前に上げる運動（三角筋）
②腕を横に上げる運動（三角筋）
③椅子からの立ち上がり（大腿四頭筋・大臀筋）
④膝を伸ばす運動（大腿四頭筋）
⑤足の横上げ運動（中臀筋）

1 腕を前に上げる運動（三角筋）

効果：物を持ち上げたり、ベッド（布団）からの起きあがり等の動作が楽になります
1・両手を軽く握ります
2・[1、2、3、4]で肩の高さまで腕をあげます
3・[5、6、7、8]で元の位置まで腕をおろします

2 腕を横に上げる運動（三角筋）

効果：持ち上げたり、ベッド（布団）からの起きあがり等の動作が楽になります
1・両手を軽く握ります
2・[2、3、4]で肩の高さまで腕をあげます
3・[5、6、7、8]で元の位置まで腕をおろします

3 椅子からの立ち上がり（大腿四頭筋・大臀筋）

効果：段差昇降、浴槽の出入り、トイレでの立ち上がり等の動作が楽になります
1・両手を軽く握ります
2・[1、2、3、4]で肩の高さまで腕をあげます
3・[5、6、7、8]で元の位置まで腕をおろします

4 椅子からの立ち上がり（大腿四頭筋・大臀筋）

効果：段差昇降、浴槽の出入り、トイレでの立ち上がり等の動作が楽になります
1・足の裏がしっかりと床に着くように座ります
2・両足を肩幅程度に開き、足を少し後ろに引きます
3・両手を胸の高さで前に広げます

5 膝を伸ばす運動（大腿四頭筋）

効果：段差昇降、浴槽の出入り、トイレでの立ちしゃがみ、床からの立ち上がり等の動作が楽になります
1・[1、2、3、4]で右膝を伸ばします
・爪先もしっかりと自分の方に向けるように行います
2・[5、6、7、8]で元の位置までおろします
・右足が10回終わったら、左足も同じように行います

6 足の横上げ運動（中臀筋）

効果：バランスを保つ力が増え、転倒しにくくなります
※体が横に傾かないようにします
※横に上げる足の幅は30cm以内で爪先が外側に向かないよう前に向きます
1・椅子の背もたれを両手でつかんで立ちます
・[1、2、3、4]で右足を横に上げます
2・[5、6、7、8]で右足を元の位置までおろします
・右足が10回終わったら、左足も同じように行います

整理体操

3種類

各動作を15秒間行います。
各々1回行います。

①手首・腕のストレッチ
②太ももの裏のストレッチ
③首の運動

1 手首・腕のストレッチ

写真のように右腕を前に伸ばし、左手を使って手首を伸ばします（15秒間）
・左腕も同じように行います

2 太ももの裏のストレッチ

1・椅子に浅く腰掛けて、右足を右斜め前に伸ばします
・浅く腰掛けすぎると、前方に転ぶ可能性があるので注意してください
2・両手を重ねた腕を、右足の親指がけて、体を前へ倒します（15秒間）
・左側も同じように行います

3 首の運動

1・ゆっくりと首を右に2回まわします
・左も同じように2回まわします

4 首の運動

1・首の運動

2・首の運動

5 足の横上げ運動（中臀筋）

効果：バランスを保つ力が増え、転倒しにくくなります
※体が横に傾かないようにします
※横に上げる足の幅は30cm以内で爪先が外側に向かないよう前に向きます
出典：高知市高齢者支援課



みなさん、一緒に
頑張りましょう！

体操の動画はこちから視聴することができます。
QRコードはこちら▶



